

北区自治協議会だより

令和5年11月5日発行 第21号

自治協議会とは

市民と市が協働して地域のまちづくりなどの課題に取り組むため、区ごとに設置している市長の附属機関です。委員は市・区の施策、区の重要な計画について審議し、意見を述べたり、地域の皆さんからの多様な意見の調整や取りまとめを行い、地域課題の解決に取り組みます。月1回の全体会議と4つの専門部会に分かれて活動しています。専門部会は、地域課題解決のための委員提案事業にも企画段階から主体的に取り組んでいます。

※裏面のアンケートにご協力ください。



第9期委員の皆さん



- 地域**

北区自治協議会

 - ・コミュニティ協議会
 - ・公共的団体
 - ・有識者
 - ・公募委員 など計30名

↓

専門部会

市役所・区役所
- 総務部会**

 - 会の運営
 - 協議内容の検討

地域づくり部会

 - 商工業、農業
 - 大学などとの連携
 - 道路、土地利用
 - 公共交通
 - 防災

福祉教育部会

 - 健康、福祉
 - 子育て
 - 教育
 - 協働
 - 防犯・交通安全

自然文化部会

 - 環境保全、自然環境活用
 - 観光交流
 - 文化・スポーツ
 - 浸水対策

第9期委員名簿

◎会長 ○副会長 《任期》令和7年3月31日まで
※順不同、敬称略(令和5年4月1日現在)

氏名	所属団体等
菊地 徹	松浜地区コミュニティ協議会
○坪木 俊郎	南浜地区コミュニティ協議会
諏訪 俊章	濁川地区コミュニティ協議会
小日向 克司	葛塚中央コミュニティ協議会
飛鳥井 俊晴	葛塚東コミュニティ協議会
佐藤 康子	太田ちいきコミュニティ協議会
阿部 勝幸	コミュニティ木崎村
◎前田 義憲	岡方地区コミュニティ委員会
恩田 文雄	長浦コミュニティ委員会
清水 博恭	早通地域コミュニティ協議会
有田 一彦	新潟市北地区スポーツ振興会
佐久間 沙都美	北区民生委員・児童委員協議会
佐藤 茂充	新潟市北区社会福祉協議会
清水 文桜	北新潟地域づくり学会
小熊 美弥子	新潟市食生活改善推進委員協議会北支部
此村 芳信	新潟市北地区老人クラブ連合会
佐藤 成登志	新潟医療福祉大学
竹島 阿美	新潟医療福祉大学
三浦 美穂子	支え合いのしくみづくり会議
石山 貴也	協同組合北新潟商工振興会
寺山 則雄	松浜地区青少年育成協議会
有田 竜太	にいがた北青年会議所
横山 由美	豊栄商工会
野口 友春	新潟市北区スポーツ協会
小林 幸子	新潟市農業協同組合
伊藤 裕美子	人権擁護委員
遠藤 由美	元亀田中学校長
日下 美穂子	南浜小学校地域教育コーディネーター
川島 一豊	公募委員
佐藤 哲夫	公募委員



会長 前田 義憲さん

令和5年4月、北区自治協議会第9期委員として就任させていただきました。委員30名のうち、15名が新任の委員です。新年度が始まり8カ月余りたちました。コロナ禍の第8期(令和3~4年度)を思うと、本年度がコロナ禍を乗り越えた年として後年記録されることを願って止みません。今期から専門部会で行う委員提案事業について、委員任期の2年間で行うこととし、今年度は調査研究、次年度は事業実施という方式に変更しました。2年かけてじっくり取り組むことで、区民の皆さまと行政の「協働の要」として役割を果たしてまいります。自治協議会は市町村合併に伴う構想上の「区議会」としての、限定された役割を担うよう設計された機関ではないかと考えています。多様な意見の調整や地域課題解決のために委員の皆さまと共に活動を進めていきますので、区民の皆さまからも自治協議会にご意見をお寄せください。



副会長 坪木 俊郎さん

新型コロナウイルス感染症の収束は未だ見通せない状況ですが、その対応は徐々に緩和され、各団体・コミュニティにおいては従来の活動を再開したように聞き及んでいます。この度、北区自治協議会第9期委員として就任しました。また、副会長を拝命し、その重責を担う事となりました。自治協議会委員として区民の声を市政に反映すべく活動いたします。併せて副会長として、当協議会の円滑な運営の一助を担う所存です。さて、令和5年度から令和12年度までの8年間にわたる「北区区ビジョンまちづくり計画」を前期に策定していただきました。その基本方針として掲げる『潟と大河と日本海、水の恵みに生まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち』との北区の将来像を達成するため、区役所と自治協議会が協働で推進してまいります。区民の皆さまには「北区区ビジョンまちづくり計画」の目標に向けた積極的な提言をお願い申し上げます。

北区自治協議会を見学してみませんか

会議開始10分前から受付開始
直接会場へお越しください。
定員6人(受付開始時に定員を超える場合は抽選)
日時や会場などはホームページや北区役所だよりでお知らせします。
会議の資料や議事概要をホームページまたは、市役所1階市政情報室で閲覧できます。



北区自治協議会

北区自治協議会専門部会

地域づくり部会

佐久間部会長

僭越ながら部会長を務めさせていただくことになり、身の引き締まる思いです。『元気に前向きに』をモットーに、精一杯務めたいと思います。



委員提案事業は、今期より、今までの単年度事業ではなく、委員任期2年間の事業となり、より丁寧に取り組めるようになりました。当部会の所管分野における北区の地域課題はなにか、部会でとても活発な意見交換がされた中で、区全体に関係する課題であり、取り組む意義が大きいと思われる『防災』を、8期に引き続き、今期もテーマにすることが決まりました。防災といっても、内容は多岐にわたります。立場が違えば、捉え方も、必要と思うことも違います。年代や立場の違う委員10名で吟味しながら、老若男女幅広い世代へ防災啓発できるよう、かつ委員自身も楽しみながら企画運営できるような事業になるよう、行政と協働し、来年度の実施に向けて取り組んでいきたいと思っています。

福祉教育部会

清水(博)部会長

新しい区ビジョンまちづくり計画に合わせて部会の所管分野が変わりました。当部会は今までの健康・福祉・子育て・教育に加え協働と防犯・交通安全が加わりました。メンバーも半分以上が新しく委員になられた方で、新しい視点で、活発に意見交換を行っています。



今期の委員提案事業のための課題が「地域活動の担い手不足（見守り・子育て・交通安全）」に決まりました。定年退職後のまだまだ元気な世代がどうしたらボランティア活動に参加していただけるか。現在関連する団体や、区役所と連携しながら課題解決に向けた取り組みの調査研究に励んでいます。

感染症の影響も徐々に少なくなり、以前のような日常が戻りつつあります。声を掛けあって人と人がつながり、心豊かに支え合い、健康に暮らせる地域づくりのため、協働の要として、部会の皆さんとともに頑張りたいと思います。

自然文化部会

小日向部会長

令和5年度の自然文化部会の部会長を引き受けることになりました。重責に身の引き締まる思いです。



今期は、委員提案事業を決めるにあたり部会の担当する部門の課題の中から一つを選び、委員全員で学習していくことにしました。

テーマを「北区の魅力を知る」とし、将来に残しておきたい自然や文化伝統行事について、現場を見たらうで事業の詳細を決めていくことにしています。北区には魅力ある自然や伝統行事がたくさんあります。有名なものとしては「阿賀野川ござれや花火」「海辺の森」「福島潟」「葛塚まつり」などがあげられますが、北区全域にわたって見てみたいところがまだまだあります。

部会で行った現地視察で、実際に見て触れた結果を取り入れながら、北区の魅力を活かした事業を提案していきたいと考えています。

新しい区ビジョンまちづくり計画

区ビジョンまちづくり計画ってなに？

新潟市総合計画の一部である「区ビジョン基本方針」に掲げた区の将来像と4つの目指す区のすがたの実現に向けた取り組みを示した北区のまちづくり計画です。



計画期間は令和5年度から12年度までの8年間です。

自治協議会の委員や中学・高校生など若者の意見も参考にしました。詳細は区ホームページから確認できます。

区の将来像

潟と大河と日本海、水の恵みに生まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち

4つの目指す区のすがた

輝くまち 自然の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ● 潟や森などの自然環境保全 ● 快適な生活環境づくり ● 環境教育・自然とのふれあい ● 交流人口の拡大 	 
活力あるまち 未来へ続く	<ul style="list-style-type: none"> ● 工業・農業の振興と商業の活性化 ● 農業基盤の整備保全 ● 若者との協働によるまちづくり ● 公共交通の充実 	 
暮らしを豊かに いきいきと心豊かに暮らせるまち	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康に暮らせる・支え合える地域づくり ● 子育て支援の環境づくり ● 地域とともにある学びの場 ● 区民との協働推進 	 
住みよいまち 安心・安全で	<ul style="list-style-type: none"> ● 防犯対策と交通安全の推進 ● 災害時に助け合える地域づくり ● 雨に強いまちづくり 	 

自治協議会委員提案事業に関するアンケートにご協力ください

地域課題の解決に向けた取り組みのため、ご意見をお聞かせください。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で80名様に、障がいのある方のアートをプリントしたオリジナルトートバッグをプレゼントします。

締切：11月28日(火) ※はがきの場合は必着

応募方法：はがきもしくは応募フォーム

※はがきの方は下の点線枠を切り取りはがき裏面に貼り付けると簡単です

送付先：〒950-3393(住所不要)北区役所地域総務課

※応募は1人1通

※プレゼント対象は区内在住の方のみ

※当選者の発表は商品の発送をもって代えます

※個人情報情報は商品の発送と分析のみに利用します



問1 年代

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

問2 まちの情報などを収集するときに利用する媒体はなんですか？

- ①市報にいがた(区役所だより)、タウン誌などの紙媒体
②SNS(インスタグラム、X(エックス)など)
③テレビ ④その他()

問3 北区の魅力を聞かれたら、なにをお勧めしますか？

- ①自然(福島潟、海、阿賀野川、田園風景など)
②食(ナス、トマト、スイカ、しるきーもなど)
③松浜市、葛塚市 ④その他()

問4 ハザードマップで自宅を調べたことはありますか

- ①はい ②いいえ

問5 日頃から避難する場所を考えていますか

- ①はい ②いいえ

問6 避難時の非常持ち出し品や、家庭内備蓄などの備えをしていますか

- ①はい ②いいえ

問7 この1年間でボランティア活動に参加しましたか

- ①地域の活動 ②子どもや高齢者のための活動
③自然に関係した活動 ④スポーツ・文化・芸術の活動
⑤その他の活動 ⑥していない

問8 参加してみたい講座のジャンル

- ①健康・スポーツ ②語学 ③料理 ④パソコン・スマホ
⑤カメラ ⑥将棋・麻雀など ⑦その他

住所

氏名

電話番号